

令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	49	学校名	仙台市立八木山小学校	校長名	鈴木 一生
------	----	-----	------------	-----	-------

1 取組のタイトル, テーマ

エコ・スマイル 八木山小



2 取組の紹介

○全校奉仕作業

学区内にある八木山動物公園は、八木山小から徒歩15分程の所にあり、1, 2年生の遠足や3年生の総合的な学習で毎年利用しています。日頃お世話になっている感謝の気持ちを込め、休園日に合わせて、11月15日(水)に全校で動物公園の奉仕作業を行いました。草取りなどの清掃作業を行ったり、花壇の苗植えを行ったりするなど、協力して作業を行い、環境の美化を意識した活動を行うことができました。



動物公園の職員の方のお話を聞きながら、花壇の苗植えや園内のごみ拾い、草取りをしている様子

○給食時のごみの減量

給食後に出る牛乳パックやストローのごみを、これまでは購入したレジ袋に各クラスで一回ごとに入れていました。しかし、ごみの減量を考え、レジ袋を使わない方法はないかと校内で話し合った結果、牛乳パックを小さく畳んでひとまとめにしてごみの容量を減らしたりクラスごとにプラスチックの入れ物を用意し、その中に使い終わったストローを入れて中身だけを捨てたりする方法を試すこととし、全校で取り組みました。



3 取組の成果

- ・学区内に八木山動物公園があるという利点を生かして、徒歩で校外学習を行うことができ、毎年3年生が取り組む総合的な学習を中心として様々な学びを深めています。全校奉仕作業は、その八木山動物公園への感謝の気持ちを表したり、地域の美化への関心を高めたりすることにつながり、八木山小ならではの活動となっています。
- ・レジ袋を使わないごみの捨て方の工夫をすることで、児童自身がごみを減らすためにできることを進んで考えるようになり、環境への配慮についての関心が高まりました。